

東大野球部

僕の憧れの人



Vol.113

今回の特集では、「僕の憧れの人」と題して、選手。それに憧れの人、目標としている人をあげても、らい、それを踏まえた上で、それが目指す姿を教えてもらいました。

関 正嗣（新4年・投手・半田）

僕の憧れの人は、高校時代の1つ上の代のキャプテンだった先輩です。

その先輩は練習に取り組む姿勢がとてもストイックで、普段は優しく親しみやすいけど、練習中は厳しく言うべきことはしっかり言うという人でした。僕は他人に厳しく言うのが苦手な方なのですが、その先輩のように言うべきことはしっかり言うようにしようと思っています。

こあいさつ

暦の上では春とはいえ、まだまだ寒い日が続きます、皆様いかがお過ごしでしょうか。

先日は都内でも雪が降り、東大球場にも少しだけ雪が積もりました。そのような中、東大野球部では、試験勉強と両立しながらも日々の練習に励んでおります。今週末からは沖縄でのバッテリー合宿もあります。部員一同、春のリーグ戦を見据えて、一回りも二回りも成長いたしますので、今後とも東大野球部の応援をどうぞよろしくお願い致します！



今後の日程

2月14日～2月26日

沖縄バッテリー合宿@石嶺球場

2月24日～3月8日

福岡合宿@リヨーネー・パン野球場

出田 興史（新3年・投手・早大本庄）

僕の憧れの人はペドロ・マルティネスです。彼はドミニカ出身の元メジャーリーグ選手です。160



小笠原 東洋（新3年・内野手・札幌南）

僕の憧れの人は、高校、大学の先輩である山田聰さん（H20卒・捕手）です。山田さんのことを知ったのは、僕が中学生だった時に、新聞に北海道出身で初の東大野球部主将として山田さんが紹介された記事を読んだ時でした。当時の自分は「こんなにカッコいい人がいるんだ」と思い、強い憧れをいたしました。その後から東大野球部に入りたいと思うようになりました。そして、東大野球部に入った今、憧れの山田さんを越えられるよう、日々精進していきたいと思います。



キロ近い速球と切れ味鋭い変化球、抜群のコントロールを握っています。さらに時に物議を醸すほどの、強気で打者に向かっていく精神力もあり、素晴らしい投手です。身長は公称180センチとメジャーの中で小柄で、細身です。僕は小柄ですが、彼のように良いフォームを身に付けて、大きな打者に向かっていく闘志を持つて投球したいです。

古田 翔基（新2年・外野手・岐阜）

僕の尊敬する人は、父です。父は僕に初めて野球を教えてくれた人です。野球が大好きで年中野球のことを考へています。野球に関して、技術面や精神面でよくアドバイスをもらっています。

また、父は自分が野球で成長することができたといつても、野球界に何か恩返しをしたいとの思いから、高校野球、大学野球の審判をやっていました。父のように、将来、何かの形で野球界、そして社会に貢献できる人間になりたと考へています。

熊田 那悟（新2年・捕手・岐阜）

僕の憧れの選手は元ヤクルトの古田敦也捕手です。僕は古田選手は世界一の捕手だと思っています。キャッチング・スローイング・インサイドワーク・フィールディング、どれをとっても一級品で、僕も古田選手の動画を見て研究しています。また人間的にも尊敬できる点が多く、その深みある人間性に引き込まれる人も多いなあです。僕も東大の守備の要として勝利に貢献できるよう、頑張ります。



編集後記



今回の特集では選手それぞれの憧れの人をあげてもらいましたが、いかがでしたか。4月11日の六大学野球春季リーグ開幕まで、ちょうど2か月となりました。各々が自分の目指すものに近づけるよう、引き続き日々の練習に取り組んで参ります。今後とも、東大野球部をよろしくお願い致します。

お問い合わせ先

〒113-0023

東京都文京区向ヶ丘1-5-9 一誠寮
TEL&FAX 03(3811)5000

メールアドレス office@tokyo-bbc.net
メルマガについてのご意見、配信停止のご希望等
ご用意いましたら上記連絡先までご連絡下さい。

